

通信『ほくと』



編集・発行
天童市立天童北部小学校
校長 石澤 明子

次代と自らの未来を創りだす北斗っ子的ために！！

— 全国学力・学習状況調査から天童北部小の“学び”を考える —

5月27日に6年生を対象とした全国学力・学習状況調査が行われ、その結果が届きました。（昨年度は臨時休校等の影響で中止されています。）内容は2つで、「国語・算数の学力検査」と「学習（生活）状況調査のアンケート」です。10月中に今回の結果を分析しました。この調査から見えてきた本校の状況についてお知らせします。

この調査は、正答率等の数値を他と比較して序列を競うために行われるものではありません。6年生の学力・学習状況の特徴的な傾向を、学校全体の成果と課題として捉えて、教職員と保護者の皆様と共有して、今後、何を大切に子ども達を育てていけばよいのか、どのようなことに取り組みればよいのかを考えるための資料となるものです。

本校の子どもたちがどのような特徴をもち、今後つけていかなければならない力はどんな力なのか…などをしっかりと分析し、学校では今後の授業づくりや学校全体の教育活動の改善に取り組んでいきたいと考えています。

◇ 全国学力調査の結果から ○…成果が見られた力 △…課題が見られた力

結果を丁寧に分析したところ、概ね下記のような本校の成果や課題が見えてきました。

国語

- …漢字を文章の中で、正しく使う力
- …文章の中における主語と述語との関係を捉える力
- △…目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考える力
- △…資料を活用して自分の考えが伝わるように話す力



算数

- …問題場面から、必要な数量を選択し、事柄や関係を数学的に表現・処理する力
- …図形の計量について、図形を構成する要素などに着目して捉え、筋道を立てて説明する力
- △…データを分類整理したり、表やグラフからデータの特徴や傾向を読み取ったりする力
- △…速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察したり、速さを求める除法の式と商の意味を理解したりする力

以上のように、これまでの取り組みの成果とともに、課題として“今後さらに伸ばしていかなければならない力”も明らかになりました。学校として真摯に受けとめ、さらに教育課程や授業に改善・工夫を加え、わかる・力のつく授業づくりに取り組んでいきます。

◇ 全国学習状況調査の結果から

◎全国平均を10ポイント以上上回るもの

○全国平均を5ポイント以上上回るもの

△全国平均を5ポイント以上下回るもの

<児童の意識に関すること>

- ◎…自分には良いところがあると思う
- …自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている
- …難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している
- …人の役に立つ人間になりたい
- …いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う

<学校生活・学習に関すること>

- …学校に行くのは楽しいと思う
- ◎…友達と協力するのは楽しいと思う
- …毎日1時間以上は読書をする
- ◎…授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間になっている
- …学級の友だちとの間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えている
- …授業の中で、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる
- ◎…学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる
- …自分たちの学級は、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めている
- ◎…国語の勉強が好きである
- …国語の勉強は大切だと思う
- …国語の授業の内容はよくわかる
- ◎…英語の授業は好きである
- …国語の授業では、目的に応じて、表現を工夫して自分の考えを話したり、書いたりしている
- ◎…国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしている
- …算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないかよく考える
- ◎…算数の問題の解き方がわからない時、あきらめずにいろいろな方法を考える
- ◎…算数の授業で公式や決まりを習うとき、そのわけを理解するようにしている



<家庭生活（コロナ禍・臨時休校時の生活）に関すること>

- △…携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家に人と約束したことを守っている
- △…1日当たり、ゲームを3時間以上している
- △…家で、自分で計画を立てて勉強している
- △…学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、2時間以上勉強している※1
- △…土・日曜日など学校が休みの日に、3時間以上勉強している※2（※1・2 家庭学習の時間が少ない）
- ◎…新型コロナウイルスの感染拡大で休校していた期間中、計画的に学習を続けることができた
- ◎…新型コロナウイルスの感染拡大で休校していた期間中、学校からの課題でわからないことがあったとき、自分で調べて解決した
- …地域の行事に参加している
- …学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）1時間以上は読書をする

天童北部小学校で目指してきた「強く かしこく 美しい 北斗の子ども」への育ちが認められます。地域とのつながりも深く、子どもたちの前向きな意欲も感じられ、学校生活や自分自身の良さや身につけた力を子どもたちが自覚している様子も見られます。学校が目指す子どもの姿や授業の方向は適切なので、さらにその質的向上を図っていく必要があると考えます。

【この調査結果を踏まえながら、どの学年でも次のようなことを大事にしていきます。】

- 「一歩踏み出す挑戦の場づくり」「地域とかがわる学習」「異年齢集団での活動」「ICTの活用」
- 「発展問題や活用問題で、十分思考しながら解決策を探っていく学習」「図や式・言葉等を結び付けて相手にわかりやすく説明する学習」「算数科だけでなく、他教科等の学習においても統計的な問題解決活動を取り入れる」
- 授業の中だけでなく、学校生活のあらゆる場面で、「目的に応じ、話の内容が明確なスピーチや話し合いの仕方」「目的に合った資料を活用したプレゼンテーション」等に力を入れていく。
- 「メディア（ゲームやテレビの時間）コントロール」の推進と学年に応じた「家庭学習の習慣化」